

yame

八女市内遺跡群 1 2

福岡県八女市川犬所在遺跡の調査報告書

八女市文化財調査報告書 第119集

2017

八女市教育委員会

Y a m e

八女市内遺跡群 1 2

福岡県八女市川犬所在遺跡の発掘調査

八女市文化財調査報告書 第119集

2 0 1 7

八女市教育委員会

序

合併前の八女市において実施された、八女市南部地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査では、多数の遺跡がその存在を知られるに至りました。これらの遺跡の保存と周知は、今後八女市が取り組まなければならない重要な課題となっています。

今回、未報告となっていた平成3年度に実施された、八女南部第2地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査で行なわれた、筑後市との市境近くの川犬地区における発掘調査についての調査報告書を刊行することになりました。この遺跡では、中世の遺構・遺物がみつっていますが、現在八女市は、南北朝時代を通じた自治体間の交流事業をおこなっており、中世の人々の暮らしぶりを垣間見ることのできるものとなっています。

最後に、発掘調査や報告書作成にあたりご協力いただきました関係各位、地元の皆様、ご指導・ご助言にいただきました方々に感謝の意を申し上げます。また今後とも文化財行政にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年3月31日

八女市教育委員会

教育長 西 島 民 生

例言

- 本書は八女市南部第2地区県営圃場整備事業にともない発掘調査された八女市川犬字御興休、および柿園に所在する御興休遺跡・柿園遺跡の発掘調査報告書である。
- 発掘調査は八女市教育委員会が実施し、出土遺物は旧岩戸山歴史資料館で整理を行い、本書に関する調査記録、及び出土遺物は現八女市において保管・収蔵している。
- 本書使用の方位については、調査時に用いられた磁北を基準としている。
- 本書の執筆、及び編集については永田が行った。

本文目次

1 調査の経過	1
(1)調査に至る経緯	1
(2)調査体制	1
2 遺跡の立地と環境	2
3 御興休遺跡の調査	6
(1)発掘調査の概要	6
(2)遺構と遺物	6
(3)総括	10
4 柿園遺跡の調査	11
5 総括	

表目次

1 遺物観察表	21
---------	----

挿図目次

第1図 御興休・柿園遺跡 周辺遺跡図[1/25,000]	3
第2図 御興休・柿園遺跡 遺跡位置図[1/2,500]	4
第3図 御興休遺跡 遺構配置図[1/200]	5
第4図 御興休遺跡1号掘立柱建物(SB-01)実測図[1/60]	6
第5図 御興休遺跡 1号土坑(SK-01) 実測図[1/60]	6
第6図 御興休遺跡 2号土坑(SK-02)・2号溝状遺構(SD-02)実測図[1/60]	7
第7図 御興休遺跡 3号土坑(SK-03)・3号溝状遺構(SD-03)実測図[1/60]	8
第8図 御興休遺跡 1号溝状遺構(SD-01)実測図[1/60]	8
第9図 御興休遺跡 出土遺物実測図[1/4]	8
第10図 柿園遺跡 遺構配置図[1/300]	9
第11図 柿園遺跡1号竪穴住居(SB-01)実測図[1/60]	10

第 12 図	柿園遺跡	1号土坑(SK-01)実測図[1/60]	10
第 13 図	柿園遺跡	2号土坑(SK-02)・2号溝状遺構(SD-02)実測図[1/60]	10
第 14 図	柿園遺跡	4号土坑(SK-04)実測図[1/60]	10
第 15 図	柿園遺跡	5号土坑(SK-05)実測図[1/60]	10
第 16 図	柿園遺跡	6号土坑(SK-06)実測図[1/60]	10
第 17 図	柿園遺跡	7号土坑(SK-07)・1号不明遺構(SX-01)実測図[1/60]	11
第 18 図	柿園遺跡	8号土坑(SK-08)実測図[1/60]	12
第 19 図	柿園遺跡	9号土坑(SK-09)実測図[1/60]	12
第 20 図	柿園遺跡	10号土坑(SK-10)実測図[1/60]	12
第 21 図	柿園遺跡	11号土坑(SK-11)・3号溝状遺構(SD-03)実測図[1/60]	12
第 22 図	柿園遺跡	12号土坑(SK-12)・3号溝状遺構(SD-03)・ 2号不明遺構(SX-02)実測図[1/60]	13
第 23 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)・3号不明遺構(SX-03)実測図[1/60]	13
第 24 図	柿園遺跡	1号建物(SB-01)・4,5,6,9,10,11,12号土坑(SK-4,5,6,9,10,11,12) 出土遺物実測図[1/4]	14
第 25 図	柿園遺跡	1,2号溝状遺構(SD-01,02)出土遺物実測図[1/4]	14
第 26 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図1[1/4]	15
第 27 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図2[1/4]	16
第 28 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図3[1/4]	17
第 29 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図4[1/4]	17
第 30 図	柿園遺跡	3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図5[1/4]	18
第 31 図	柿園遺跡	1,2,3号不明遺構(SX-1,2,3)出土遺物実測図[1/4]	18
第 32 図	柿園遺跡	ピット出土遺物実測図[1/4]	19
第 33 図	柿園遺跡	トレンチ出土遺物実測図[1/4]	19
第 34 図	柿園遺跡	表採遺物実測図[1/4]	20

1 調査の経過

(1)調査に至る経緯

平成 57 年度を初年度として行われた八女市南部地区県営圃場整備事業では、農地約 209ha を対象に、毎年 20ha 程度の圃場整備事業が実施された。平成元年度には国武、緒玉地区が事業地となり、事業地内の一部で埋蔵文化財の包蔵が推測され、これを受けて八女市教育委員会と八女市南部土地改良区で協議が行われ、八女市教育委員会による事前調査により、遺跡の範囲が広大に及ぶことが判明した。そこで、圃場整備により削平を免れる箇所については遺跡保護の観点から現状保存とし、削平される約 20,000 m²を対象に遺跡の記録保存を目的に発掘調査が行われたのに引き続き、平成 3 年度に実施された八女市南部第 2 地区県営圃場整備事業でも、矢部川によって形成された沖積平野の右岸地区が中心となる多くの地区を対象範囲とし、原ノ前遺跡（大字新庄）、京田、二反田、宮の前遺跡（大字酒井田）、宿町、野田、水洗遺跡（大字緒玉）、柿園、御輿休で調査が行われた。

なお、発掘調査については国庫補助事業として実施されている。

(2)調査体制

【平成 3 年度】（現地調査時）

（調査主体）

八女市教育委員会

教 育 長	坂 田 不 二 夫	
教 育 部 部 長	松 延 繁 太	
社会教育課 課 長	大 月 重 信	
社会教育係 係 長	下 川 文 比 古	
同 係 員	平 島 芳 子	井 上 富 雄
	井 出 勇 一	赤 崎 敏 夫（調査担当）

【平成 28 年度】（整理作業・報告書作成・刊行時）

（調査主体）

八女市教育委員会教育長 西 島 民 生

（調査総括）

八女市役所

新社会推進部 部 長	室 園 哲 也	
文化振興課 課 長	栗 秋 克 彦	
文化財保護係 係 長	中 川 寿 賀 子	
同 係 員	永 田 寧	（本報告担当）
	檀 佳 克	（整理・報告書担当）
	渡 部 真 弓	
嘱 託	多 賀 晴 司	（整理・報告書担当）

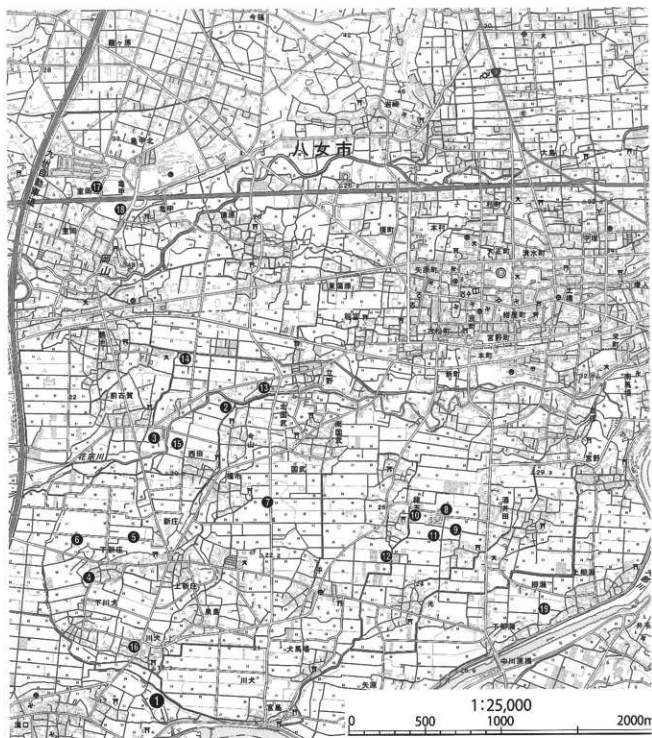
2 遺跡の立地と環境

八女市は平成18年に八女郡に所在していた上陽町、平成22年2月に立花町、黒木町、星野村、矢部村の2町2村と合併し、福岡県下で2番目の東を大分県、南を熊本県と接する広大な自治体となった。多様な生産活動が見られ、東の山間部では杉や檜を中心とした林業が盛んであり、その地形を巧みに利用した文化的景観としての棚田も多数みられる。また、中山間部においては茶や、巨峰などの生産が行われている。平野部では苺や梨、電照菊などが生産されている。

これらの生産活動を可能にしている立地は、大分県との境にそびえる釈迦岳を源とし、有明海に向け西流する一級河川の矢部川が形成したものである。矢部川は以前、水上運搬に供され現市域で行われた産業すべての要であった。

現在の交通事情を概観すると、八女市内には大分県まで延びる国道442号線が東西に走り、交通量の増大に比例しバイパス道路の建設・開通も急ピッチで進んでいる。また、西部地区には九州の大動脈である国道3号線や九州縦貫自動車道が南北を貫いており、八女西部地区はまさに九州のクロスロード的な性格を持っている。

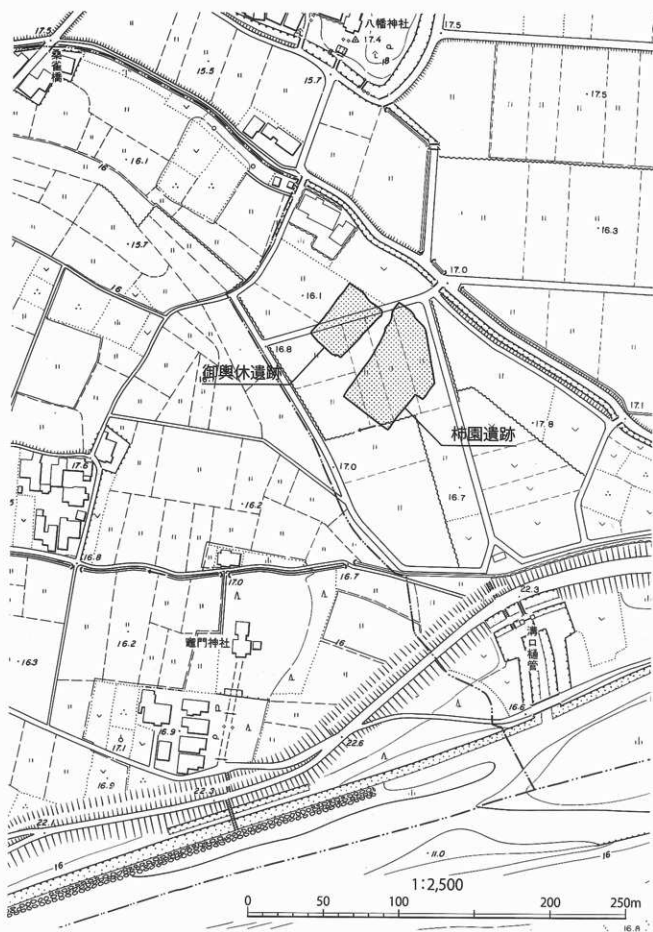




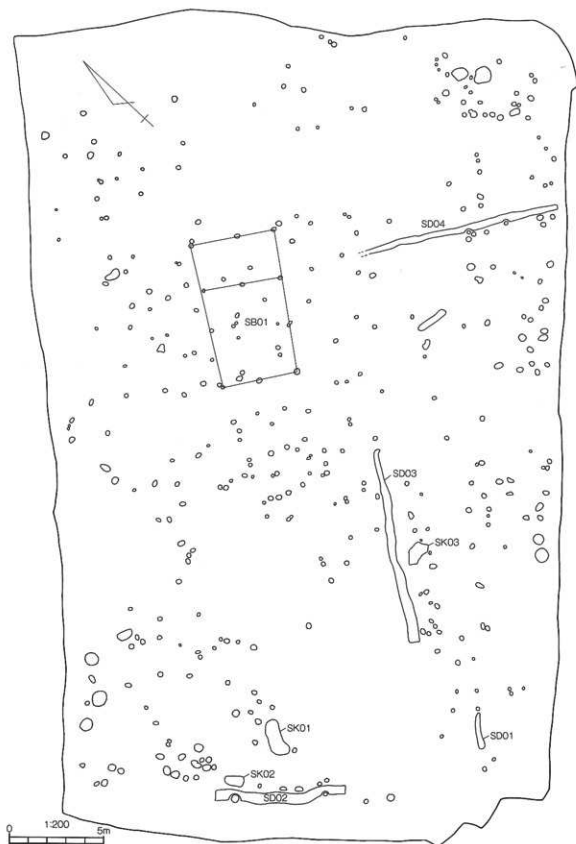
※国土地理院の電子地図25000『八女』の一部を切り取って掲載

- | | | | |
|-------------|-----------|--------------|-------------|
| 1. 御興休・柿園遺跡 | 2. 井手口遺跡 | 3. 前古賀・五反田遺跡 | 4. 新庄・六反田遺跡 |
| 5. 宮ノ后遺跡 | 6. ヒヤケ遺跡 | 7. 中里遺跡 | 8. 深田遺跡 |
| 9. 京田遺跡 | 10. 野田遺跡 | 11. 二反田遺跡 | 12. 宿町遺跡 |
| 13. 立野・大坪遺跡 | 14. 樋の口遺跡 | 15. 川原遺跡 | 16. 川犬古墳群 |
| 17. 西山ノ上遺跡 | 18. 亀ノ甲遺跡 | 19. アモメ遺跡 | |

第1図 御興休・柿園遺跡 周辺遺跡図(1/25,000)

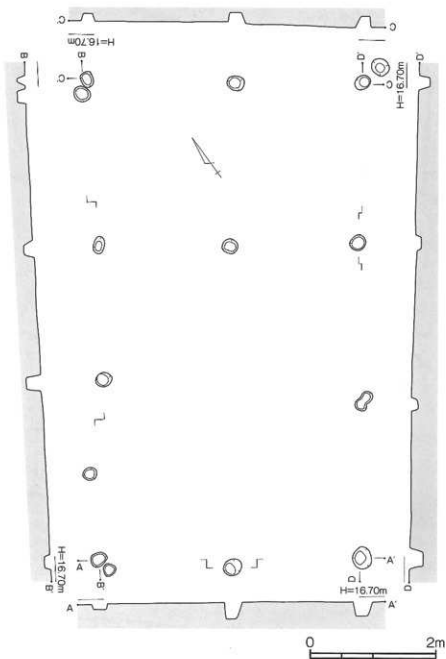


第2図 御奥休・柿園遺跡 遺跡位置図(1/2,500)



第3図 御興休遺跡 遺構配置図[1/200]

3 御奥休遺跡の調査



第4図 御奥休遺跡1号掘立柱建物(SB-01)実測図[1/60]



第5図 御奥休遺跡
1号土坑(SK-01)
実測図[1/60]

(1) 発掘調査の概要

御奥休遺跡は八女市川犬字御奥休に位置し、筑後市との市境に近接している。南側の溝口地区(筑後市)の竈門神社は「千燈明祭」と「キセル祭り」で有名である。概報によると、平成4年2月18日から平成4年3月31日まで調査が行われ、調査面積は1,500㎡、遺構検出面の標高は16m～17mの間に収まる。発掘調査の結果、土坑3基と溝状遺構4条が検出されている。加えて整理作業の中で図面上で柱穴が整列しているものを確認し、掘立柱建物と考えられるものを1棟掲載した。

(2) 遺構と遺物

1号掘立柱建物(SB-01)(第4図)

図面上にて柱穴が整列しているものの中で掘立柱建物の可能性があるものを抽出したもので、2間×3間の掘立柱建物で、北東—南西方向に向き、柱穴の間隔は2.5m。

1号土坑 (SK-01) (第5図 図版1の3 出土遺物 第9図)

調査区の南西側で検出された土坑で、長辺2m×短辺1m弱の不定形をした土坑で、詳細は不明。出土遺物としては鉄鏃として記録のある鉄製品(22)が1点あるのみである。端部が明瞭でなく、他の鉄製品の可能性も考えられる。

2号土坑 (SK-02) (第6図 図版1の3)

1号土坑の西側で検出された土坑で、規模は長辺1m、短辺0.5m
出土遺物は無い。

3号土坑 (SK-03) (第7図)

調査区の中央南寄りで3号溝状遺構の東側にある土坑で、長辺が約1.4mの不定形な土坑である。遺物の出土は無い。

1号溝状遺構 (SD-01) (第8図)

調査区の南隅で検出された長さ約2mの溝状遺構で、概報にあるように3号溝状遺構と平行と考えるには規模が小さすぎるか。遺物の出土は無い。

2号溝状遺構 (SD-02) (第6図 図版1の3)

調査区の南西側中央付近で検出された溝状遺構で、長さ約7mが確認されている。出土遺物は無い。

3号溝状遺構 (SD-03) (第7図 出土遺物 第9図)

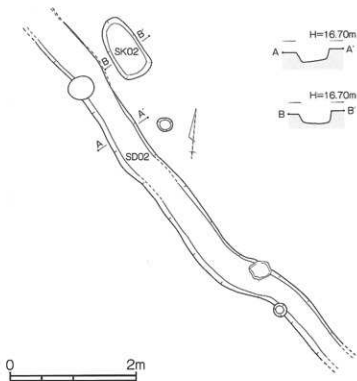
調査区の中央南よりに北東-南西方向に走る溝状遺構で、延長すると4号溝状遺構と直行する位置関係となるが、概報によるとつながる部分が削平されているとのことである。出土遺物として白磁の小片(17)が出土している。

4号溝状遺構 (SD-04) (図版1の4 出土遺物 第9図)

調査区の東隅に近いところに北西-南東方向に走る溝状遺構で、約10.5mを確認している。出土遺物として土師器の皿・椀があり(2・7・8)8は高台が付く。

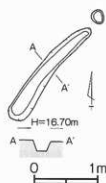
その他の出土遺物 (第9図 図版4)

ピット、表採などで出土したそのほかの遺物としては、土師器の皿や椀が中心で、白磁片や瓦器の皿・椀も見られる。15は瓦器、16は玉縁の白磁。21はL字型を呈する断面方形の鉄製品であるが、端部が不明瞭なために詳細は不明。23は円錐状の青銅製品で、キセルか。

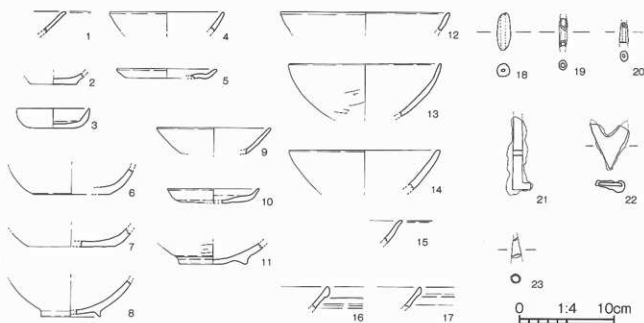




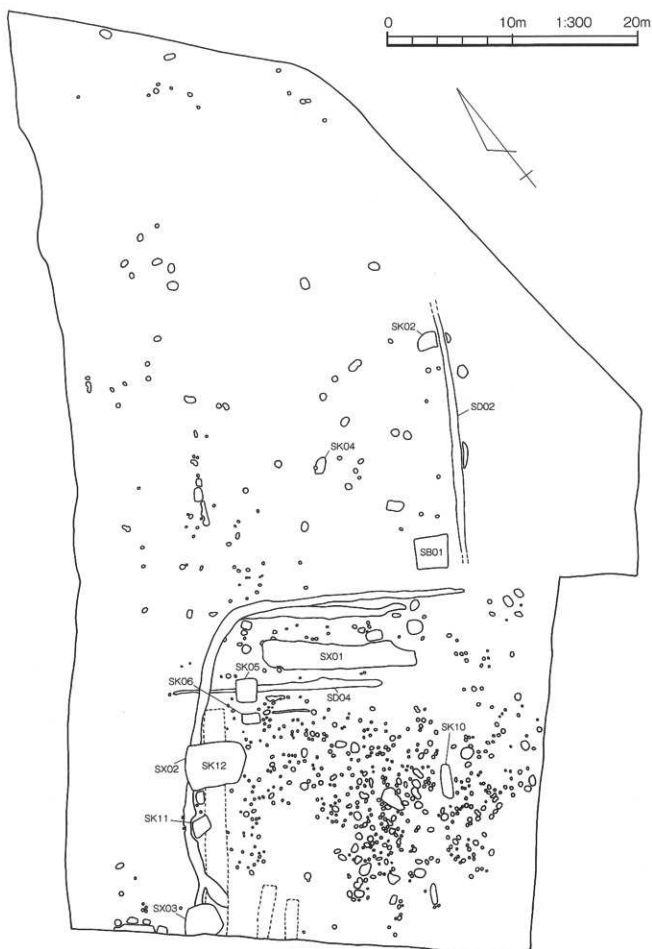
第7図 御輿休遺跡 3号土坑
(SK-03)・3号溝状遺構(SD-03)実測図[1/60]



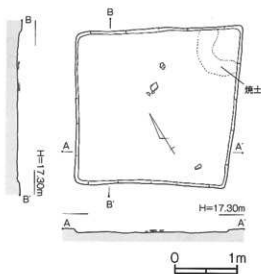
第8図 御輿休遺跡 1号溝状
遺構(SD-01)実測図[1/60]



第9図 御輿休遺跡 出土遺物実測図[1/4]

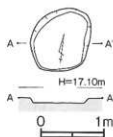


第10図 柿園遺跡 遺構配置図[1/300]

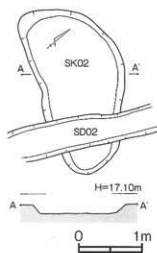


第11図 柿園遺跡1号竪穴住居
(SB-01)実測図[1/60]

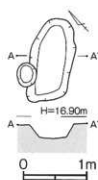
第12図 柿園遺跡
1号土坑(SK-01)
実測図[1/60]



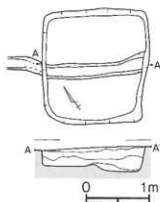
第13図 柿園遺跡
2号土坑(SK-02)・
2号溝状遺構(SD-
02)実測図[1/60]



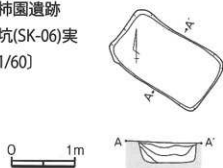
第14図 柿園遺跡 4号
土坑(SK-04)実測図
[1/60]



第15図 柿園遺跡
5号土坑(SK-05)実
測図[1/60]

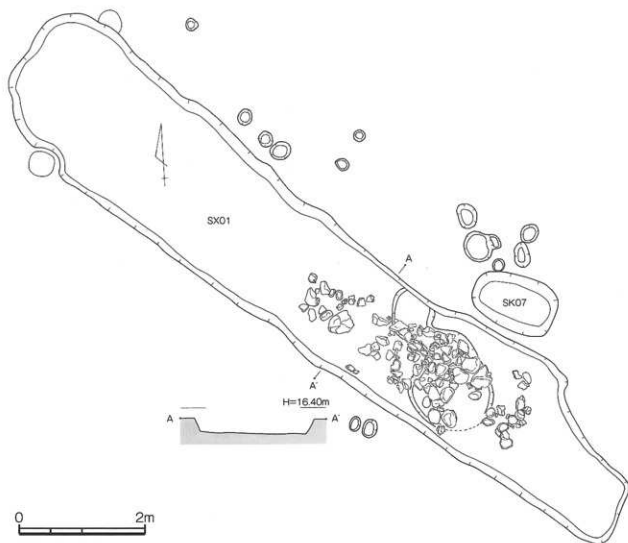


第16図 柿園遺跡
6号土坑(SK-06)実
測図[1/60]



(3)総括

3号溝状遺構と4号溝状遺構は直行する位置関係にあるものの、関連がある可能性を考えるには至らない。遺物から、この御興休遺跡は柿園遺跡とほぼ同時期と考えられる。



第17図 柿園遺跡 7号土坑(SK-07)・1号不明遺構(SX-01)実測図(1/60)

4 柿園遺跡の調査

(1) 発掘調査の概要

柿園遺跡は八女市川犬字柿園に位置し、御興休遺跡の東隣に位置する。概報によると、平成3年12月21日～平成4年3月31日まで調査が行われ、調査面積は約3,000㎡である。標高は御興休遺跡と同様、16m～17mの間に収まる。

(2) 遺構と遺物

1号竪穴住居(SB-01)(第11図 図版2の3 出土遺物第24図)

調査区中央南寄りで検出された、1辺ほぼ2.5mの正方形の竪穴住居である。東側コーナー付近で焼土がみられる。出土遺物として中央床面で1の土師器の甕が出土している。

1号土坑(SK-01)(第12図 図版2の4)

調査区の北東壁付近で検出されたいびつな円形の土坑で、最大幅約1.1m、深さ0.1m、出土遺物は無い。

2号土坑(SK-02)(第13図 図版3の1・2)

1号土坑の北側にある東西に長い土坑で、最大幅2.8m、深さ0.08m、SD-02に切られる。

出土遺物は無い。

4号土坑(SK-04)(第14図 出土遺物 第24図)

1号竪穴住居の北側、調査区の中央あたりにある土坑で、最大幅約側1.3m、深さ約0.15mで楕円形を呈する。出土遺物は比較的多く、2は須恵器の坏蓋のつまみ、4・5は外部に丹塗りの施された坏、9は小型の壺。

5号土坑(SK-05)(第15図 出土遺物 第24図)

3号溝状遺構(SD-03)に切られ、4号溝状遺構(SD-04)を切る一辺約1.7の方形を呈する土坑である。出土遺物の10・11は土師器の皿。

6号土坑(SK-06)(第16図 出土遺物 第24図)

5号土坑の南西にあり、北西-南東方向に長い長辺1.4m、短辺0.8mの方形の土坑で深さ0.3m、5号土坑と平行に作られているように見受けられる。出土遺物は12の底部糸切りの皿。

7号土坑(SK-07)(第17図)

長辺1.3m、深さ約0.1mの隅丸方形の土坑で、比較的遺物が多く出土した1号不明遺構(SX-01)の北側に近接して検出されたが、この遺構からの出土遺物は無い。

8号土坑(SK-08)(第18図)

7号土坑の南東側にある歪んだ円形の土坑で、最大幅約1.3m、深さ約0.1m、出土遺物は無い。

9号土坑(SK-09)(第19図 出土遺物 第24図14)

3号溝状遺構(SD-03)に囲まれた内側には多数のピットが検出されているが、9号土坑はその最も密度が高い中心あたりで検出されている。南側が細く、深くなった不定形のプランを呈し、最も深いところで約0.8mである。出土遺物に土師器の鉢。

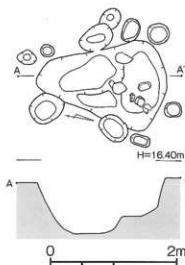
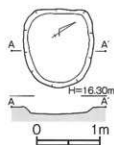
10号土坑(SK-10)(第20図 図版2の4 出土遺物 第24図15)

9号土坑の南東側で検出された、南北方向に長い土坑で、長辺2.7m、深さ約0.15m~0.2mを測り、南側に行くにつれて深くなる。出土遺物は

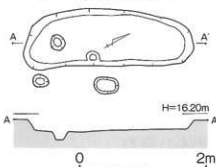
第18図 柿園遺跡

8号土坑(SK-08)

実測図[1/60]



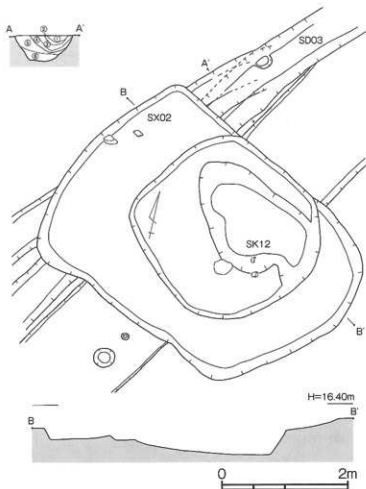
第19図 柿園遺跡 9号土坑 (SK-09)実測図[1/60]



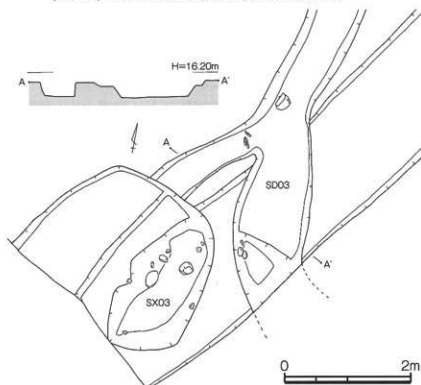
第20図 柿園遺跡 10号土坑 (SK-10)実測図[1/60]



第21図 柿園遺跡 11号土坑(SK-11)・3号溝状遺構(SD-03)実測図[1/60]



第22図 柿園遺跡 12号土坑(SK-12)・3号溝状遺構(SD-03)・2号不明遺構(SX-02)実測図[1/60]



第23図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)・3号不明遺構(SX-03)実測図[1/60]

鉢か、あるいは盤。

11号土坑(SK-11) (第21図
出土遺物 第24図16～18)

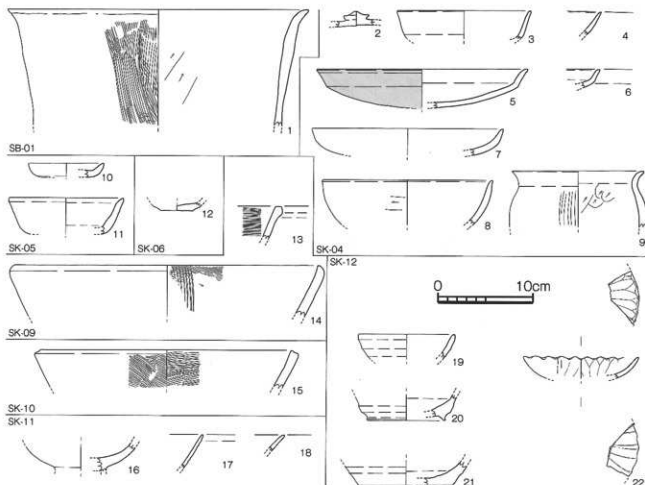
3号溝状遺構を切る不定形の土坑で、最大幅1.7m、深さ約0.1mである。出土遺物は青磁の碗(16・18)白磁の小片(17)。16の青磁は平面図上の記録によるとこの土坑の一段低くなったあたりの、比較的上方で出土している。

12号土坑(SK-12) (第22図
図版3の5・6 出土遺物
第24図19～22)

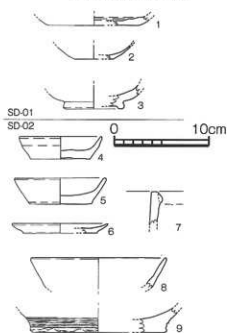
現地調査時に作成された図面上の記述が曖昧で正確ではないが、外側の2号不明遺構の内部にある土坑を12号土坑として記録されていると考えた。最大幅2.8mを測るやや不定形な円形の土坑で、東側がさらに深くなり、最も深いところで検出面から約0.4mほどで、写真から出土遺物のうち、(20)の須恵器片はこの低くなった底部に近いところで出土しているようである。(22)は花卉削り出しの青磁片。

1号溝状遺構(SD-01)
(図版3の8 出土遺物
第25図1～3)

柿園遺跡の調査区は、以前に刊行された概報で公開されている箇所についてのみ把握しており、整理作業を進めていたが、出土遺物の注記の中に、「B区」と記述されたものが確認でき、



第 24 図 柿園遺跡 1号建物(SB-01)・4, 5, 6, 9, 10, 11, 12号土坑(SK-4, 5, 6, 9, 10, 11, 12)出土
遺物実測図(1/4)



第 25 図 柿園遺跡
1, 2号溝状遺構
(SD-01, 02)出土遺
物実測図(1/4)

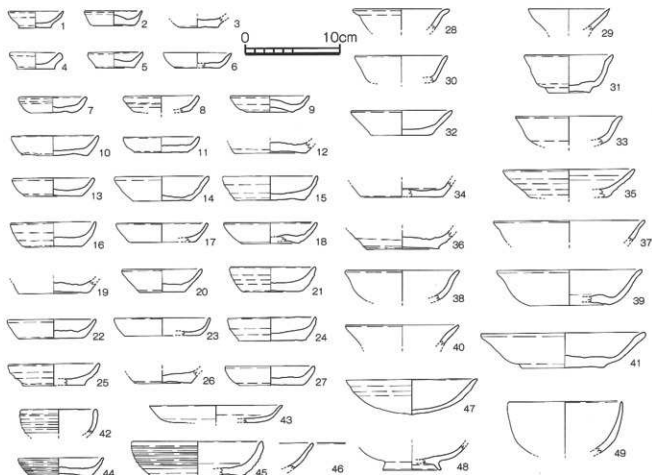
他の調査区の存在の可能性が見いだされ、調査時の図面及び写真を確認したところ、トレンチ④となっている区域が当初「A区」として記録され、このSD-01 がそこに含まれるとの結論に至った。このトレンチ④が概報で示されている箇所に対してどういった位置にあたるのかは不明であるが、写真と出土遺物を掲載することとした。出土遺物は土師器の坏（1）、青磁の皿（2）、椀（3）が出土している。

2号溝状遺構（SD-02）（第 13 図）

1号竪穴住居の東側に、3号溝状遺構に直行する方向に走る遺構であるが、3号溝状遺構には接することなく切り合いは不明。

3号溝状遺構（SD-03）（第 21～23 図 図版 3 の 1～4 出土遺物 第 26～30 図）

調査区南西側で検出された溝状遺構で、1号竪穴住居の南側から北西に延び、北側でピットが多数検出されている箇所を取り囲むようにしてコーナーを設け、緩やかに南西側に屈曲し、2号不明遺構に切られ、南西の調査区外へ延びる。全長約

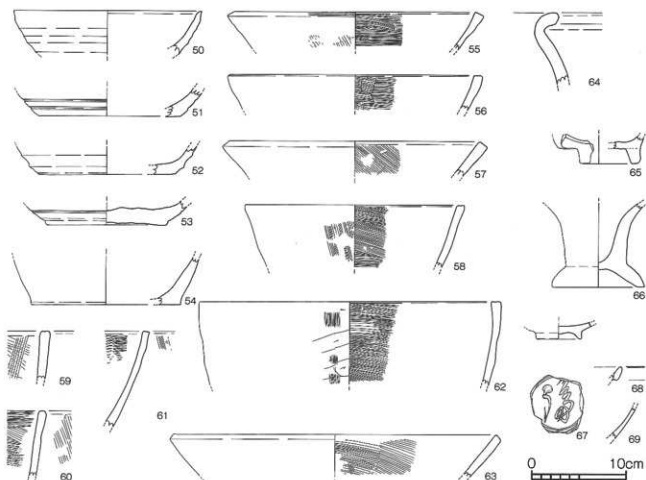


第26図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図1(1/4)

45mが確認されている。この遺構は較的直線的な溝の内側に、これを切るようにして比較して浅い溝が設けられており、遺物は外側にある当初の直線的な溝からの出土が多いことが写真や平面図から確認できる。この遺跡の過半数の遺物がこの3号溝状遺構からの出土で、写真から確認すると遺構の比較的浅い層で出土しているものが多く見受けられる。出土遺物は点数が多いので、種別によって大きく分けて掲載することとする。皿・坏類（第26図）1～33は土師器の皿で、底部が確認できるものはすべて回転糸切りである。34～41・43・45は坏で、うち34・43は瓦器、他は土師器。46～48は瓦器碗で、47・48は高台付き。鉢・その他（第27図）51～61は鉢、51～54は甕の可能性も。65は脚付きの坏、66は器台か。67は染付で底部内側に書かれた文字は「福」か。68は白磁の細片で玉縁。盤・鍋（第28図）70～80は盤、あるいは鍋。鍋・羽釜・火鉢・火舎（第29図）83は鍋、羽は全体を巡らず把手である可能性もある。羽（把手）上に穿孔される。84～86は羽釜、87・88は把手のついた鍋で、把手の両端上にそれぞれ穿孔される。89は火鉢、あるいは火舎の体部で、突帯上部に菱目のスタンプが確認できる。90・91は火舎で、脚部根元両脇に円・半円形のスタンプ、91は体部下突帯上部に三つ巴のスタンプが付く。92・93は瓦器で火鉢。瓦（第30図）94～97は丸瓦、98・99は平瓦、97以外はすべていぶしが施されていない。

1号不明遺構（SX-01）（図版3の2 出土遺物 31図1～13）

3号溝状遺構の内側（南側）で3号溝状遺構に平行に走る、幅約2m、深さ0.2～0.3m



第 27 図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図2[1/4]

の遺構で、写真を確認すると多量の石とともに遺物が出土している様子が確認できる。出土遺物は、土師器の皿（1～4）坏（6～8）瓦器の碗（5）、甕（9）鍋（10）白磁碗（11）青磁碗（12・13）で、8は外面が丹塗り、12は外面に蓮華紋が施される。

2号不明遺構（SX-02）（第22図 出土遺物第31図14～21）

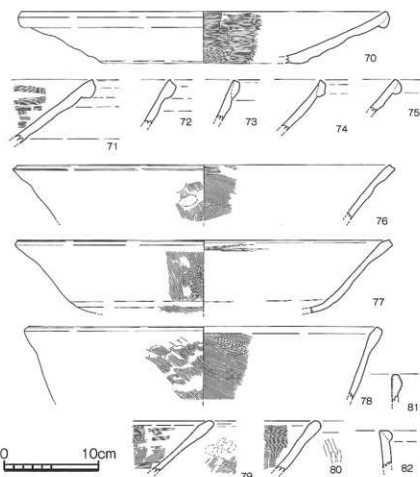
調査区中央東寄りに東南東－西南西方向に走る溝状遺構で、約20mが確認されている。出土遺物は土師器の皿（14～18）、（19）は脚付の土師器の碗、（20）は土師器の盤、（21）は鍋、（22）は青磁、（23・25）は白磁の碗の口縁部の小片、（24）は染付の碗である。

3号不明遺構（SX-03）（第23図 出土遺物 第31図27～29）

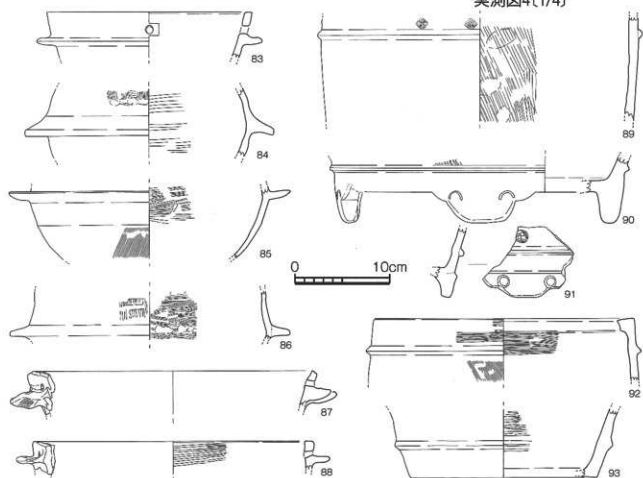
調査区南側境界で3号溝状遺構を切る、歪んだ隅丸方形の土坑で、確認できる最大幅は約3m、南東側で深くなっており、最も深いところで0.3mである。出土遺物は土師器の皿（27）、盤（28・29）。

その他の遺物（第32～34図）

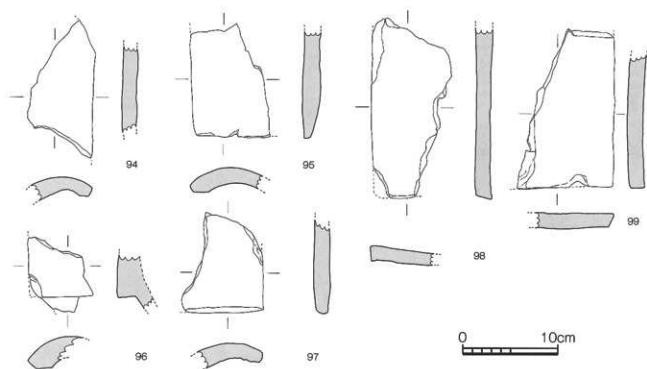
その他ピット、トレンチ掘削時に出土した遺物、及び表採したものについてここに挙げる。第32図はピットから出土したもので、殆どが3号溝状遺構の内側である。1～14は土師器の皿、口縁端部が鋭く外反するものと丸く収めるものが半々で、底部が確認できるものは回転糸切りで、糸切り痕をナデて消しているものは殆ど無い。15・16は坏、17・18は底径の割に口径が狭く、直線的に立ち上がる。20は鉢の底部か、24は瓦器の碗で、内外部に磨きがかかる。29・37・38は青磁の碗、30は摺鉢、31は釜の肩部片か、



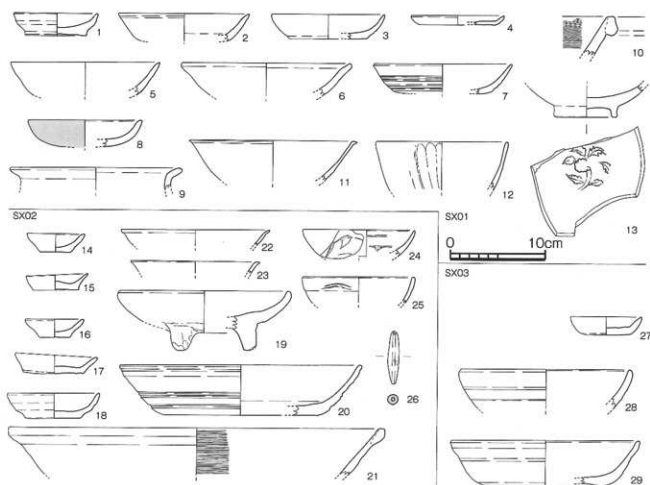
第 28 図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図3[1/4]



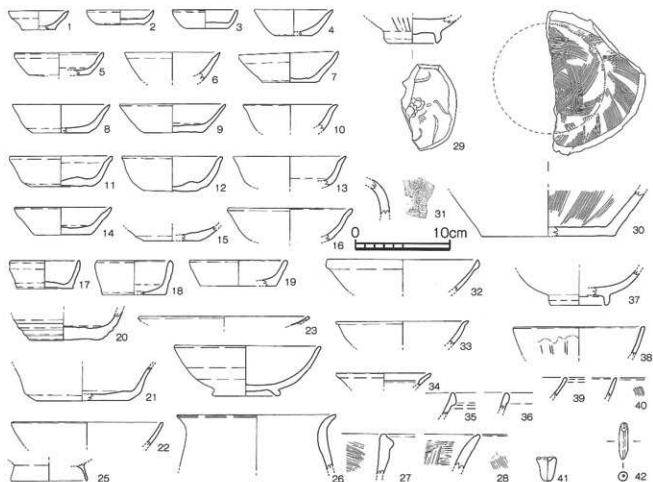
第 29 図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図4[1/4]



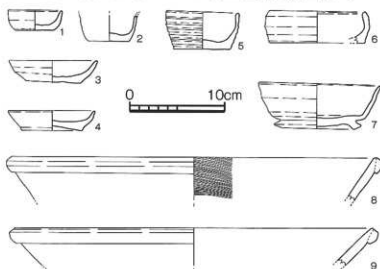
第 30 図 柿園遺跡 3号溝状遺構(SD-03)出土遺物実測図5(1/4)



第 31 図 柿園遺跡 1, 2, 3号不明遺構(SX-1, 2, 3)出土遺物実測図(1/4)



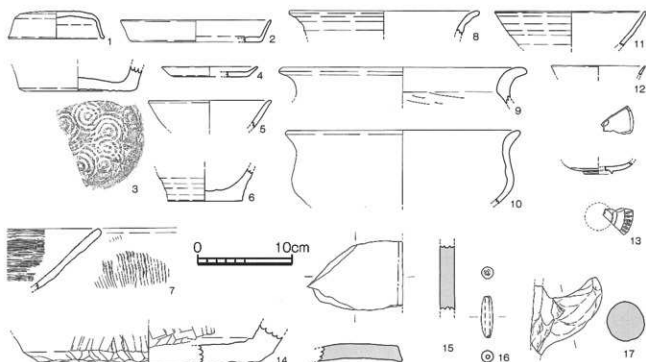
第32図 柿園遺跡 ピット出土遺物実測図〔1/4〕



第33図 柿園遺跡

トレンチ出土遺物実測図〔1/4〕

葉文のスタンプが付く。32・33・35・36は白磁の細片。41は調査時にミニチュア土器として取り上げられていたが不明。第33図は調査区の南西隅のトレンチ掘削時に出土した遺物で、2～6は底径の割に口径が狭く、まっすぐ立ち上がるタイプの土師器で、7は瓦器の椀、8・9は鍋。第34図は表採された遺物で、1は須恵器の坏蓋、3は須恵器で底部に同心円状のタタキ目が施される。6は鉢、14は石鍋、15は平瓦で、いぶしは施されていない。17は甔の把手



第 34 図 柿園遺跡 表採遺物実測図〔1/4〕

(3) 総括

3号溝状遺構に囲まれた内側（南側）と外側では、遺構の密度、遺物の量ともに大きな差があり、中世においてここになんらかの施設があった可能性が考えられるが、内側に見られる遺構はすべて不明瞭で、その性格はわからない。3号溝状遺構から出土した遺物はこの遺跡の中から出土した遺物の過半数を超え、その中の火舎や鍋などは、八女市黒木町の峯切山で採集された遺物の中に散見される。遺跡の時代は御輿休遺跡と同様、15～16世紀と考えられ、今後この地区における調査によって中世にこの一体を本拠としていた溝口氏との関連も明らかにされることが望まれるところである。

第1表 遺物觀察表 (3/4)

[illegible]

第1表 遺物觀察表 (4/4)

地区別・選手別	選手名	学年	所属校	種目	結果	予選		決勝	最上界域	結果	記録	備考
						1回戦 (10月10日)	2回戦 (10月17日)					
福岡県	第1回大会	第113	2-11	土師部	決	11.01	0.3	3.2/1.3	赤松組予選会	1996/9戦	3回コナナ, 赤松ナナ	
福岡県	第1回大会	第121	2-14	土師部	決	10.61	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	ナナ, 黒松組予選会	
福岡県	第1回大会	第124	2-18	土師部	決	10.21	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	3回コナナ	
福岡県	第1回大会	第126	2-19	土師部	決	10.01	0.2	2.9/1.2	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第127	2-20	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第128	2-21	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第129	2-22	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第130	2-23	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第131	2-24	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第132	2-25	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第133	2-26	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第134	2-27	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第135	2-28	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第136	2-29	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第137	2-30	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第138	2-31	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第139	2-32	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第140	2-33	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第141	2-34	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第142	2-35	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第143	2-36	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第144	2-37	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第145	2-38	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第146	2-39	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第147	2-40	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第148	2-41	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第149	2-42	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第150	2-43	土師部	決	10.01	0.3	3.2/2.3	赤松組予選会	1996/9戦	赤松組予選会, 赤松組予選会	
福岡県	第1回大会	第151										
福岡県	第1回大会	第152										
福岡県	第1回大会	第153										
福岡県	第1回大会	第154										
福岡県	第1回大会	第155										
福岡県	第1回大会	第156										
福岡県	第1回大会	第157										
福岡県	第1回大会	第158										
福岡県	第1回大会	第159										
福岡県	第1回大会	第160										
福岡県	第1回大会	第161										
福岡県	第1回大会	第162										
福岡県	第1回大会	第163										
福岡県	第1回大会	第164										
福岡県	第1回大会	第165										
福岡県	第1回大会	第166										
福岡県	第1回大会	第167										
福岡県	第1回大会	第168										
福岡県	第1回大会	第169										
福岡県	第1回大会	第170										
福岡県	第1回大会	第171										
福岡県	第1回大会	第172										
福岡県	第1回大会	第173										
福岡県	第1回大会	第174										
福岡県	第1回大会	第175										
福岡県	第1回大会	第176										
福岡県	第1回大会	第177										
福岡県	第1回大会	第178										
福岡県	第1回大会	第179										
福岡県	第1回大会	第180										
福岡県	第1回大会	第181										
福岡県	第1回大会	第182										
福岡県	第1回大会	第183										
福岡県	第1回大会	第184										
福岡県	第1回大会	第185										
福岡県	第1回大会	第186										
福岡県	第1回大会	第187										
福岡県	第1回大会	第188										
福岡県	第1回大会	第189										
福岡県	第1回大会	第190										
福岡県	第1回大会	第191										
福岡県	第1回大会	第192										
福岡県	第1回大会	第193										
福岡県	第1回大会	第194										
福岡県	第1回大会	第195										
福岡県	第1回大会	第196										
福岡県	第1回大会	第197										
福岡県	第1回大会	第198										
福岡県	第1回大会	第199										
福岡県	第1回大会	第200										
福岡県	第1回大会	第201										
福岡県	第1回大会	第202										
福岡県	第1回大会	第203										
福岡県	第1回大会	第204										
福岡県	第1回大会	第205										
福岡県	第1回大会	第206										
福岡県	第1回大会	第207										
福岡県	第1回大会	第208										
福岡県	第1回大会	第209										
福岡県	第1回大会	第210										
福岡県	第1回大会	第211										
福岡県	第1回大会	第212										
福岡県	第1回大会	第213										
福岡県	第1回大会	第214										
福岡県	第1回大会	第215										
福岡県	第1回大会	第216										
福岡県	第1回大会	第217										
福岡県	第1回大会	第218										
福岡県	第1回大会	第219										
福岡県	第1回大会	第220										
福岡県	第1回大会	第221										
福岡県	第1回大会	第222										
福岡県	第1回大会	第223										
福岡県	第1回大会	第224										
福岡県	第1回大会	第225										
福岡県	第1回大会	第226										
福岡県	第1回大会	第227										
福岡県	第1回大会	第228										
福岡県	第1回大会	第229										
福岡県	第1回大会	第230										
福岡県	第1回大会	第231										
福岡県	第1回大会	第232										
福岡県	第1回大会	第233										
福岡県	第1回大会	第234										
福岡県	第1回大会	第235										
福岡県	第1回大会	第236										
福岡県	第1回大会	第237										
福岡県	第1回大会	第238										
福岡県	第1回大会	第239										
福岡県	第1回大会	第240										
福岡県	第1回大会	第241										
福岡県	第1回大会	第242										
福岡県	第1回大会	第243										
福岡県	第1回大会	第244										
福岡県	第1回大会	第245										
福岡県	第1回大会	第246										
福岡県	第1回大会	第247										
福岡県	第1回大会	第248										
福岡県	第1回大会	第249										
福岡県	第1回大会	第250										
福岡県	第1回大会	第251										
福岡県	第1回大会	第252										
福岡県	第1回大会	第253										
福岡県	第1回大会	第254										
福岡県	第1回大会	第255										
福岡県	第1回大会	第256										
福岡県	第1回大会	第257										
福岡県	第1回大会	第258										
福岡県	第1回大会	第259										
福岡県	第1回大会	第260										
福岡県	第1回大会	第261										
福岡県	第1回大会	第262										
福岡県	第1回大会	第263										
福岡県	第1回大会	第264										
福岡県	第1回大会	第265										
福岡県	第1回大会	第266										
福岡県	第1回大会	第267										
福岡県	第1回大会	第268										
福岡県	第1回大会	第269										
福岡県	第1回大会	第270										
福岡県	第1回大会	第271										
福岡県	第1回大会	第272										
福岡県	第1回大会	第273										
福岡県	第1回大会	第274										
福岡県	第1回大会	第275										
福岡県	第1回大会	第276										

図版

図版 1



1. 御輿休遺跡全景 南から



2. 御輿休遺跡遺跡南西側北西から



3. 御輿休遺跡2号溝状遺構1号,2号土坑 4. 御輿休遺跡4号溝状遺構南西から



1. 柿園遺跡全景 西から



2. 柿園遺跡全景 南から

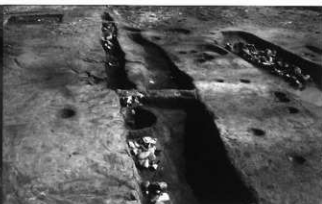


3. 柿園遺跡 1号竪穴住居南東から

4. 柿園遺跡 10号土坑



1. 柿園遺跡 3号溝状遺構



2. 柿園遺跡 3号溝状遺構



3. 柿園遺跡 3号溝状遺構



4. 柿園遺跡 3号溝状遺構



5. 柿園遺跡 12号土坑、北東から



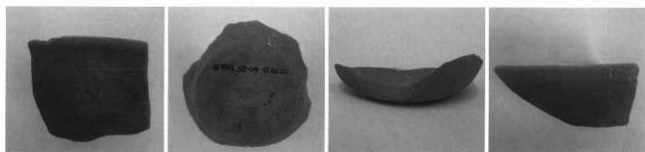
6. 柿園遺跡 12号土坑遺物出土状況



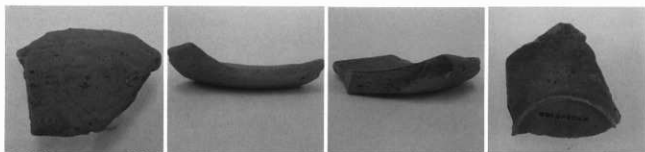
7. 柿園遺跡 3号不明遺構



8. 柿園遺跡 トレンチ④ (A区)



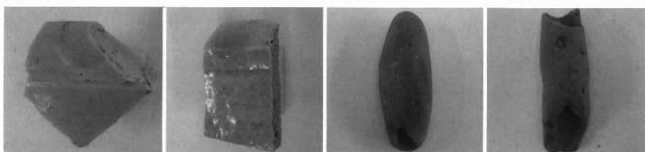
1. P-02 9图1 2. SD-04 9图2 3. P-31 9图3 4. P-19 9图4



5. P-11 9图5 6. P-05 9图6 7. SD-04 9图7 8. SD-04 9图8



9. 表採 9图9 10. 表採 9图10 11. 表採 9图11 12. P-11 9图14



13. P-48 9图16 14. SD-03 9图17 15. P-48 9图18 16. P-40 9图19



17. P-10 9图20 18. SK-01 9图22 19. P-45 9图23

図版 5



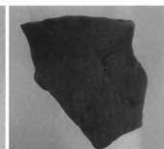
1. S8-01



24 図 1 2. SK-04



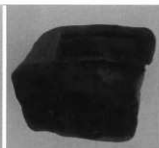
24 図 2 3. SK-04



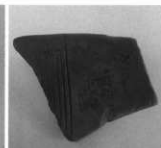
24 図 5 4. SK-04 24 図 9



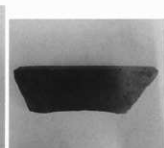
5. SK-06



24 図 12 6. SK-04



24 図 13 7. SK-09



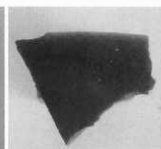
24 図 14 8. SK-10 24 図 15



9. SK-11



24 図 16 10. SK-11



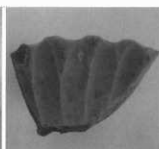
24 図 17 11. SK-11



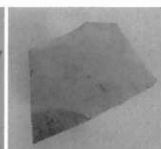
24 図 18 12. SK-12 24 図 20



13. SK-12



24 図 21 14. SK-12



24 図 22 15. SD-01



25 図 2 16. SD-01 25 図 3



17. SD-02



25 図 4 18. SD-02



25 図 5 19. SD-02



25 図 6 20. SD-02 25 図 7



1. SD-02



25 图 9 2. SD-03



26 图 1 3. SD-03



26 图 2 4. SD-03

26 图 3



5. SD-03



26 图 4 6. SD-03

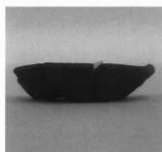


26 图 5 7. SD-03



26 图 6 8. SD-03

26 图 7



9. SD-03



26 图 8 10. SD-03



26 图 9 11. SD-03



26 图 10 12. SD-03

26 图 11



13. SD-03



26 图 12 14. SD-03



26 图 13 15. SD-03

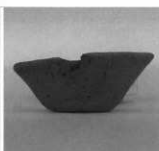


26 图 14 16. SD-03

26 图 15



17. SD-03



26 图 16 18. SD-03



26 图 17 19. SD-03



26 图 18 20. SD-03

26 图 20

図版 7



1. SD-03

26 図 21



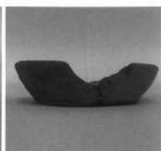
2. SD-03

26 図 22



3. SD-03

26 図 23



4. SD-03

26 図 24



5. SD-03

26 図 25



6. SD-03

26 図 27



7. SD-03

26 図 31



8. SD-03

26 図 32



9. SD-03

26 図 34



10. SD-03

26 図 35



11. SD-03

26 図 36



12. SD-03

26 図 37



13. SD-03

26 図 41



14. SD-03

26 図 43



15. SD-03

26 図 44



16. SD-03

26 図 45



17. SD-03

26 図 46



18. SD-03

26 図 47



19. SD-03

26 図 48



20. SD-03

26 図 49



1. SD-03



26图 71 2. SD-03



26图 71 3. SD-03



27图 51



4. SD-03



27图 52 5. SD-03



27图 53 6. SD-03



27图 54 7. SD-03

27图 55



8. SD-03



27图 56 9. SD-03



27图 59 10. SD-03



27图 64 11. SD-03

27图 65



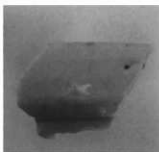
12. SD-03



27图 66 13. SD-03



27图 67 14. SD-03



27图 68



15. SD-03



28图 70 16. SD-03



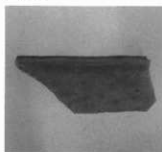
28图 73 17. SD-03



28图 74 18. SD-03

28图 75

図版9



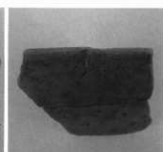
1. SD-03



28 図 76 2. SD-03



28 図 77 3. SD-03



28 図 78 4. SD-03



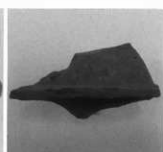
5. SD-03



28 図 80 6. SD-03



28 図 82 7. SD-03



29 図 83 8. SD-03



9. SD-03



29 図 85 10. SD-03



29 図 86 11. SD-03



29 図 87 12. SD-03



13. SD-03



29 図 88 14. SD-03



29 図 89



29 図 90



15. SD-03



29 図 92



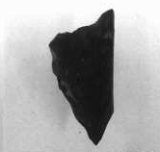
16. SD-03



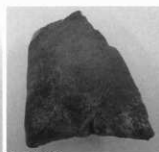
29 図 93



1. SD-03



30 图 94



2. SD-03



30 图 95



3. SD-03



30 图 96



4. SD-03



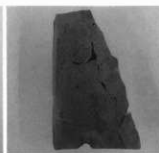
30 图 97



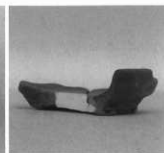
5. SD-03



30 图 98



6. SD-03



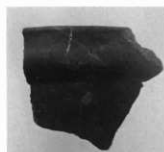
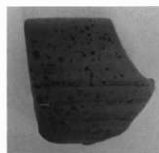
30 图 99



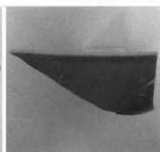
7. SX-01



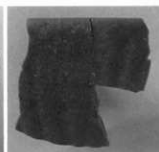
31 图 1



8. SX-01



31 图 3



9. SX-01



31 图 5



10. SX-01



31 图 7



11. SX-01



31 图 9



12. SX-01



31 图 10



13. SX-01

31 图 11

14. SX-01

31 图 12

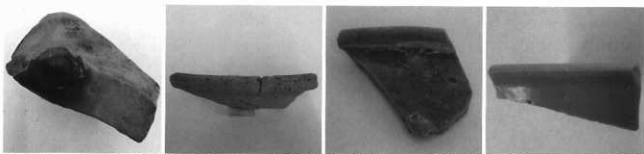
15. SX-01

31 图 13

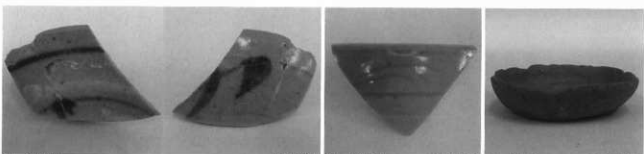
图版 11



1. SX-02 31图14 2. SX-02 31图15 3. SX-02 31图17 4. SX-02 31图18



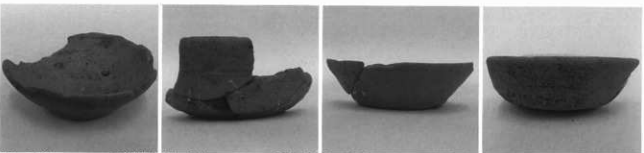
5. SX-02 31图19 6. SX-02 31图21 7. SX-02 31图22 8. SX-02 31图23



9. SX-02 31图24 10. SX-02 31图25 11. SX-03 31图27



12. SX-03 31图28 13. SX-03 31图29 14. P-131 32图2 15. P-134 32图3



16. P-38 32图7 17. P-53 32图8 18. P-65 32图9 19. P-116 32图11



1. P-54

32 图 12



2. P-223

32 图 14



3. P-12

32 图 15



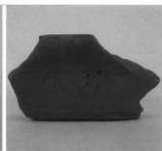
4. P-82

32 图 17



5. P-123

32 图 18



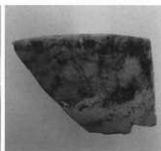
6. P-85

32 图 19



6. P-183

32 图 20



7. P-288

32 图 22



8. P-17

32 图 24



9. P-71

32 图 27



10. P-178

32 图 29



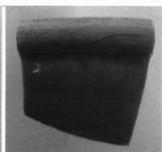
11. P-199

32 图 30



12. P-119

32 图 31



13. P-62

32 图 32



14. P-216

32 图 33



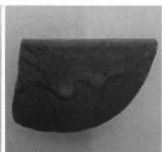
15. P-189

32 图 35



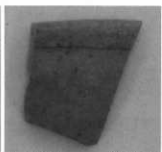
16. P-232

32 图 37



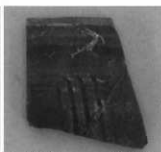
17. P-144

32 图 38



18. P-241

32 图 39



19. P-105

32 图 40

図版 13



1. P-72



32 図 41 2. トレンチ 10 33 図 1



3. トレンチ 10 33 図 2



4. トレンチ 10 33 図 3



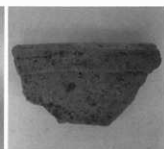
5. トレンチ 10 33 図 4



6. トレンチ 11 33 図 5



7. トレンチ 12 33 図 7



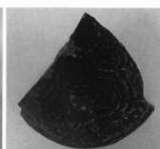
8. トレンチ 12 33 図 8



9. トレンチ 12 33 図 9



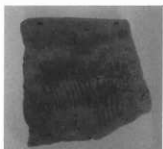
10. 表採 34 図 1



11. 表採 34 図 3



12. 表採 34 図 6



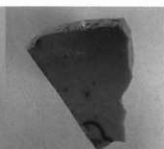
13. 表採 34 図 7



14. 表採 34 図 10



15. 表採 34 図 13



16. 表採 34 図 11



17. 表採 34 図 14



18. 表採 34 図 17



報告書抄録

ふりがな	やめしなしいせきぐん		
書名	八女市内遺跡群12		
副書名	福岡県八女市川犬所在遺跡の調査報告書		
巻次			
シリーズ名	八女市文化財調査報告書		
シリーズ番号	第119集		
編著者名	永田 寧(ながた やすし)		
編集機関	八女市教育委員会		
所在地	〒834-8585 福岡県八女市本町647 TEL 0943-23-1982		
発行年月日	西暦2017年3月31日		

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
みこしやすめ 御興休	ふくおかけん 福岡県 やめし 八女市 かわい 川犬	40210	407023 -01	33° 11' 14"	130° 32' 00"	1992.02.18 ～1992.03.31	1,500㎡	圃場 整備
かまどの 柿園			407023 -02	33° 11' 12"	130° 32' 00"	1991.12.27 ～1992.03.31	3,000㎡	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
みこしやすめ 御興休	集落	中世	・掘立柱建物 ・溝状遺構 ・土坑		・土師器 ・瓦器 ・陶磁器 ・鉄製品			
かまどの 柿園	集落	古代 中世	・竪穴住居 ・土坑 ・不明遺構 ・溝状遺構		・土師器 ・瓦器 ・陶磁器			

要約	御興休遺跡と柿園遺跡は共に隣接しており、御興休遺跡では、掘立柱建物の可能性のあるもの1軒のほか、土坑、溝状遺構が見つかったりしているほか、青銅製の円錐状をした小片(キセルか)が出土している。柿園遺跡では、竪穴住居1軒、土坑、溝状遺構がみられ、調査区の南西部でコーナーを有して巡る3号溝状遺構では、瓦や火鉢、火舎、鍋などの遺物が出土し、この遺跡における出土品の半数以上を占める。底部系切りの土師器と共に瓦器・陶磁器が出土し、時期は15～16世紀頃と考えられる。
----	--

八女市内遺跡群 12

八女市文化財調査報告書

第119集

平成29年3月31日

発行 八女市教育委員会

八女市本町647

印刷 鷹爪印刷

八女市吉田1899-1